

研究協力をお願い

昭和大学藤が丘病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

当教室の小腸出血性病変に対する手術治療の検討

1. 研究の対象および研究対象期間

2016 年 1 月 1 日から 2022 年 12 月 31 日までに昭和大学藤が丘病院消化器・一般外科において出血性小腸病変の診断で手術治療を施行した患者さん。小腸病変はトライツ靱帯から肛門側の小腸とします。

2. 研究目的・方法

消化管出血の約 5%が上下部消化管内視鏡検査を行なっても原因不明であり、その内の多くが小腸出血です。バルーン内視鏡検査や放射線画像診断の進歩により小腸出血が診断できるようになり、内視鏡を用いた止血術も有効性とされています。しかし再出血することも多く、手術治療を必要とする場合があります。昭和大学藤が丘病院消化器・一般外科における出血性小腸病変に対する手術治療の成績から、その有用性と問題点を明らかにします。

3. 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2024 年 3 月 31 日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

患者背景(性別、年齢、診断病名、既往歴、内服薬)、臨床検査項目(血液、生化学、腫瘍マーカー)、画像検査所見(CT、MRI、バルーン小腸内視鏡)、術中所見、病理所見とします。

5. 外部への試料・情報の提供

該当致しません

6. 研究組織

研究責任者

昭和大学藤が丘病院 消化器・一般外科 木川 岳

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学藤が丘病院消化器・一般外科 氏名：木川 岳

住所：神奈川県横浜市青葉区藤が丘 1-30 電話番号：045-971-1151(内線 5356)